

登録地域建造物資産



第48号

(株)豊田自動織機製作所 創立時の正門(門柱)

かぶしきがいしゃ とよだじどうしょつきせいさくしょ
そうりつじのせいもん(もんちゅう)

所在地	西区則武新町4丁目1番35号
年代	大正15年(1926年)／昭和元年、平成16年(2004年)移築
用途	門柱

トヨタ産業技術記念館の東北に位置し、「創造工房」という名称で刈谷にあった豊田自動織機製作所旧鉄工場の建物が移設されました。現在は製作所創業当時の工作機械などを展示しています。建物に付随して古典的なデザインの製作所の門柱が設置されています。大正15年11月に豊田紡織の織機製造部門を分離して、株式会社豊田自動織機製作所が設立され、豊田利三郎が取締役社長に就任しました。「豊田紡織45年史」の中に、ゲートの門柱から製作所の事務所を写した写真が掲載され、当時の面影が偲べれます。

